

臨床研究「手術室における手指衛生と感染防御の実態調査」について

筑波大学附属病院麻酔科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

2009年、世界保健機関（WHO：World Health Organization）は「医療における手指衛生についてのガイドライン」を公開した。このガイドラインのなかには、①患者に触れる前、②清潔・無菌操作の前、③体液に暴露された可能性のある場合、④患者に触れた後、⑤患者周辺の物品に触れた後の「手指衛生の5つのタイミング」が示されている。しかし、医療従事者の手指衛生順守率は50%未満と低いことが知られている。さらに、麻酔科医はコンプライアンスが低いことが知られている。どのタイミングで手を洗うべきかを知らずして、実行するのは困難であると考えられることから、麻酔科医および手術室看護師が5つのタイミングを言えるかどうかを調査する。

② 研究対象者

2022年4月1日から2025年9月30日までに当院勤務および日立総合病院勤務の麻酔科医および手術室看護師

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月31日まで

④ 研究の方法

対象となる当院勤務および日立総合病院勤務の麻酔科医および手術室看護師にインタビューを行う

⑤ データ管理責任者名

筑波大学附属病院 山本 純偉

⑥ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学附属病院 山本 純偉

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

本研究への参加を希望されず、情報の利用または提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：麻酔科 担当 山本 純偉

電話・FAX・029-853-3092（平日9～17時）